

平成26年度

事業報告書

社会福祉法人

報恩積善会

平成26年度 事業報告書

1. 事業成績関係

社会福祉法人 報恩積善会

(1) 入退所状況

(平成27年3月31日現在)

区分	男性	女性	計	備考
前年度繰員	15	50	65	
26年度入所	6	5	11	
計	21	55	76	本年度取扱人員
26年度退所	2	1	3	
26年度死亡	0	4	4	
計	2	5	7	本年度取扱減人員
26年度末現在	19	50	69	次年度繰人員
平成26年度入所取扱人員			76名	
平成26年度入所延人員			23, 263名	

(2) 創立以来の入退所状況

区分	入所人員	退所人員	死亡人員	現在人員
男性	576	240	318	19
女性	675	231	394	50
計	1251	471	712	69
創立以来入所実人員		1, 251名		
創立以来入所延人員		1, 777, 343名		

(3) 実施機関調べ

委託機関	男性	女性	計
岡山市	12	40	52
総社市	0	2	2
倉敷市	2	2	4
瀬戸内市	0	2	2
新見市	0	2	2
真庭市	0	1	1
玉野市	1	0	1
津山市	2	0	2
和気町	0	1	1
美咲町	2	0	2
計	19	50	69

(4) 利用者の前住所状況

前住所区分	男性	女性	計	割合
居宅から入所	5	16	21	35.4%
病院から入所	10	24	34	49.3%
他施設から入所	4	10	14	20.3%
その他	0	0	0	
計	19	50	69	100%

(5) 年齢構成

	64才 以下	65才 ~69才	70才 ~74才	75才 ~79才	80才 ~84才	85才 ~89才	90才 ~94才	95才 ~99才	100才 以上	計
男	0	4	5	5	4	1	0	0	0	19
女	0	4	9	5	17	9	4	1	1	50
計	0	8	14	10	21	10	4	1	1	69
最高年齢	男性 86才 女性 102才									
平均年齢	男性 74.9才 女性 79.0才 男女平均 77.9才									

(6) 年金受給状況

	国民 年金	厚生 年金	老齢福 祉年金	遺族 年金	障害者 年金	恩給	共済	労災	厚生年 金基金	無	計
男	1	7			10				1	1	20
女	15	26		3	12		1		5	6	68
計	16	33		3	22		1		6	7	88

(7) 死亡原因

	癌	老衰	心 不全	肺炎	慢性 腎不全	くも膜 下出血	その他		計
男	0	0	0	0	0	0	0		0
女	1	2	0	1	0	0	0		4
計	1	2	0	1	0	0	0		4

(8) 月額負担状況

階層	金額	男	女	計
1	0	1	8	9
2	1,000			
3	1,800		1	1
4	3,400		1	1
5	4,700		2	2
6	5,800			
7	7,500	1	1	2
8	9,100			
9	10,800		1	1
10	12,500		1	1
11	14,100		1	1
12	15,800			
13	17,500			
14	19,100		1	1
15	20,800		1	1
16	22,500		1	1
17	24,100	1	1	2
18	25,800		2	2
19	27,500		2	2
20	30,800		1	1
21	34,100		3	3
22	37,500	1	2	3
23	39,800	1		1
24	41,800	1	5	6

階層	金額	男	女	計
25	43,800	3		3
26	45,800	1	2	3
27	47,800	2	1	3
28	49,800		1	1
29	51,800		1	1
30	54,400	2		2
31	57,100	1		1
32	59,800	1	1	2
33	62,400	1	1	2
34	65,100		1	1
35	69,100	1		1
36	73,100	1	1	2
37	77,100		1	1
38	81,100			
39	81,100		1	1
〃	81,400		1	1
〃	82,400		1	1
〃	86,000		1	1
〃	86,800		1	1
	計	19	50	69

39階層（年額収入1,500,001円以上）の人は、(150万円超過額×0.9÷12月)+81,100円

2. 地域福祉関係

(1) 老人短期入所事業

種類	利用者数	延日数	委託機関	利用料（一泊）
ショートステイ	(男) 0名	(男) 0名	岡山市 (定員1名)	生活保 3,760円
	(女) 1名	(女) 5日		その他 2,030円
計	1名	5日		

(2) ショートステイ利用状況

年 月	利用者数	延日数
26年4月	0	0
5月	0	0
6月	0	0
7月	0	0
8月	0	0
9月	0	0
10月	0	0

年 月	利用者数	延日数
11月	0	0
12月	1	5
27年1月	0	0
2月	0	0
3月	0	0
計	1	5

(3) 配食・会食サービス実施状況

種類	実施形態	利用者数
配食サービス	毎週月・水・金曜日の昼食	11名
会食サービス	毎日・毎食可	9名

(4) 施設の貸与

元気の出る会、医療生協、愛育委員会等

3. 処遇関係

(1) 主な年間行事実施状況

26年4月	ひな祭り お花見
5月	検診
6月	大掃除
7月	納涼の夕べ
8月	七夕祭り 盂蘭盆 盆踊り
9月	敬老の日 創立記念
10月	運動会 検診
11月	積善会祭
12月	クリスマス会 忘年会 餅つき
27年1月	新年会 初釜
2月	節分会
3月	彼岸会 健康診断

施設主催,地域主催の各行事での交流を深めることができた。

(2) 月間行事実施状況

誕生会 売店 喫茶 文化活動 移動図書館 避難訓練 給食会議 町別会議 常会等
については計画どおり実施できた。

(3) クラブ活動実施状況

種別	参加者数	回数
リハビリ体操	全員参加	週1
生け花クラブ	13名	週1
俳句クラブ	2名	月1
大正琴クラブ	4名	月1
ダンスクラブ	27名	月1
民謡クラブ	13名	月1

種別	参加者数	回数
茶道クラブ	4名	月1
カラオケクラブ	13名	月2
詩吟クラブ	3名	月2
手芸クラブ	7名	月2
習字クラブ	11名	月1
押し花クラブ	10名	月1

俳句クラブ、カラオケクラブ、詩吟クラブ、生け花クラブについては地域住民も参加。
全てのクラブ活動において、参加者が少なくなっている。

(4) 施設外活動実施状況

初詣、春・秋の墓参り、桜見物、紫陽花見物、ハス見物、紅葉狩り、イルミネーション見学等は、ドライブを兼ねて、複数回に分けて実施し好評であった。

(5) 入所者の健康管理

春の第1回定期検診、秋の第2回定期検診、11月のインフルエンザ予防注射、3月胸部レントゲン及び血液検査。

4. 実習受け入れ状況

- ①介護等体験 9名 明誠学院高等学校 8名
- ②玉野総合医療専門学校 18名

5. 職員の処遇

(1) 施設外研修

月	出張先	参加者	出張内容
4月	岡山市	支援員	接遇セミナー
5月	岡山市	事務 事務 支援員 施設長	接遇リーダー研修会 市民のつどい 接遇リーダー研修会 養護老人ホーム部会第一回施設長会
6月	岡山市	施設長	老協岡山市ブロック総会
7月	岡山市	事務 生活相談員	厚生採用選考人権啓発推進員研修会 岡山市生活相談員交流会

8月	岡山市	栄養士 栄養士 支援員 主任栄養士 栄養士	岡山県特定給食施設関係者研修会 接遇マナー研修会 " 岡山市ブロック栄養士部会勉強会 "
9月	米子市	施設長 支援員 栄養士	中国地区老人福祉施設研修大会 " "
10月	岡山市	支援員	介護技術研修
11月	広島市 岡山市 "	施設長 看護師 事務	中国地区老人福祉施設長研修会 感染症予防対策研修会 福祉の職場研修担当者養成研修会
12月	岡山市 "	事務 事務 生活相談員 支援員 事務	年末調整講習会 中国ブロックカンントリーミーティング " " 災害福祉支援セミナー
1月	岡山市 津山市	栄養士 主任栄養士 施設長	岡山県特定給食施設関係者研修会 食品衛生責任者スキルアップ研修会 県老施協 施設長研修会
2月	岡山市	事務 支援員 生活相談員	公正採用選考人権啓発経営者研修会 老人福祉施設職員研究発表会 "
3月	岡山市	施設長 計画作成担当者 施設長	老施協第2回総会 集団指導 "

(2) 施設内研修

実施回数	研修名	対象者
毎日	朝礼と職種別ミーティング	全職員
毎月1回	職員会議	全職員
	常会	職員と全老人
	町別会議	職員と各町の老人全員
	給食会議	調理職員と各町老人代表
	町別避難訓練	職員と各町老人
毎月2回	ケアプラン会議	介護職員
年1回	事業計画会議	全職員
"	全体での避難訓練	職員と全老人
6月	ポジショニング	全職員
10月	嚙下について	全職員
"	オシメのあて方	"
1月	看取り	全職員

(3) 職員健康管理

年1回定期健康診断を実施、宿直勤務のある職員は年2回実施した。また、調理員については、毎月1回検便実施、また、新たに、ノロウィルス対策の検便を実施。

宿直職員については、年2回の健康診断を実施。

(4) 広報活動・情報公開

施設利用者、家族、後援会会員を対象に、広報「ほうせき」を年1回発行した。

また、利用者の苦情解決のために、第三者委員会を設置しているが、第三者委員を交えての問題解決事項はなかった。

家族に対しても、苦情解決の徹底を図ること。

ホームページを利用して、広報や財務諸表の公開をする。

(5) 福利厚生

職員親睦会助成、独立行政法人福祉医療機構、岡山県民間社会福祉従事者共済制度、岡山県民間社会福祉従事者育成制度及び福利厚生センター・ソウエルクラブ加入を継続した。

資格取得を目指す職員に対し、資格取得にかかる費用の助成を行った。

外部研修参加の費用負担をする。

6. 栄養管理

栄養基準量を定め、献立は月に一度の給食会議、また、嗜好調査 日々の残菜調査を実施し、希望に沿った調理、味付け、盛り付け等の工夫を行い、季節感のある料理を提供できるように心がけた。

食事はカフェテリア方式とし、食事時間を各1時間設けBGMを流し 観葉植物を配置して、ゆっくり落ち着いて食事ができるよう配慮した。